

令和5年度

きこえだより2月号

発行：江戸川区立第六葛西小学校

校長 中山 和義

きこえの教室担任

TEL03-3688-0488

今年度の通級も残り少なくなってきました。クラス替え、卒業などで環境が大きく変わる子供たちもいます。一緒にいる友だちと楽しく関わり、たくさん思い出を作ってほしいと思います。

きこえの教室でも、今までの学習を振り返り、進級、進学に向けて準備をしていきます。

1月のグループ学習



1月のグループ学習は、『正月ビンゴ』『福笑い』をやりました。正月に関わる言葉について学習し、手話でどのように表現するのかという点にも触れました。生活の中で「見たことがある」「食べたことがある」などの経験があると、語彙の拡充にもつながります。季節ごとに行事があるので、学級や家庭でもぜひ触れてみてください。



【難聴児に対する学級での配慮や支援について】

年度初めに各担当者から「教室での配慮について」の説明をさせていただきました。進級の際には、次年度への引継をお願いいたします。

【お知らせ】

グループ学習
2月14日（水）
14：30～

○教室での座席位置は、前から2～3列あたりの中央が、教師の声がよく届き、前列の友達の様子を目で確認できる。

○守るべきクラスのルールや遊びのルールは、書いて貼っておく。

○授業中の話し方は、次のような話し方が分かりやすい

- ・子どもたちの方を向いて話す。黒板に向かって話さない。
- ・「日曜日のことだけど」のように、まず「題名」から話し始める
- ・内容を確認しながら、区切って話す。
- ・ききとりにくい語は、別の語に言い換える。
- ・新出単語や話題が変わった時には、キーワードを板書する。
- ・課題や指示を出す際に、（簡単でよいから）個別に伝える。
- ・発表する人を、「〇〇さんです。」と手で指し示した後に伝える。

○集会や見学の際は、話の内容がわかるように事前に資料やパンフレットをもらう。できれば、そばにいる人が、話の内容をノートなどにメモする。デジタル補聴援助システムを使用している児童については、専用のマイクを話す人に使用してもらう。

【校内放送】※放送など機器や拡声器などを通した音は、補聴器で聞き取りにくいです。

○放送内容のキーワードとなる言葉を板書する。

○避難訓練の放送は、どこで何が起こったかがわからない。
災害時にどうすべきかを事前に伝えておく。

しち
なな
7 → 7

